

サポート詐欺被疑者の検挙に関する インド共和国との共同捜査について

1 プレスリリースの概要

これまでインド共和国・中央捜査局（通称「C B I」）に対し、日本人を標的としたサポート詐欺の被害状況等について情報共有を行い、国際共同捜査を進めてきたところ、この度、C B Iが日本人被害者にかかるサポート詐欺に関係する6人の被疑者を検挙し、プレスリリースを行ったもの。

2 日本警察等の貢献

本件については、日本サイバー犯罪対策センター（「J C 3」）とMicrosoft社から独自に分析した結果の共有を受けるなど、全面的な協力を得たものである。当該分析を端緒とし、サイバー特別捜査部による暗号資産追跡の結果判明したインド人らの人定情報や、警視庁において入手した捜査情報を提供するなど、C B Iと緊密な連携を行ったことで、今回の検挙につなげることができた。

世界的な規模で、かつ、国境を越えて実行される事案の捜査に当たっては、こうした外国捜査機関等との連携が不可欠であるところ、引き続き、日本人を標的とした特殊詐欺やサイバー関連事犯から国民を守るため外国捜査機関等との連携を推進し、実態解明と厳正な取締りに努める。